

令和4年度 第1回 新宿区移動等円滑化促進方針推進協議会
議事要旨

日 時：令和4年8月9日（火）13：30～14：30

場 所：新宿区役所本庁舎 5階 大会議室

[議事]

開会

- 1 委員紹介
- 2 会長選出
- 3 「バリアフリーの道づくり」事業について
- 4 視覚障がい者移動支援アプリ「shikAI（シカイ）」のご紹介
- 5 JR飯田橋駅ホームドア設置について
- 6 その他

閉会

[内容]

○会長選出

秋山委員を会長に推薦する発言があり、委員全員の賛同により、秋山委員が会長に就任。副会長は秋山会長より江守委員を指名。

○「バリアフリーの道づくり」事業について

道路課長より、取組の概要について、障害者、高齢者等への意見交換会の日程「のお知らせ、想定されるバリアフリー整備内容について説明。

主なご意見

- ・ 道路管理者にて道路整備の計画を考え、どのような内容となるか、参加する当事者に説明を行い、不具合があるところをできるだけ改善していくというやり方が参加する当事者が意見を出しやすいと思うので検討してほしい。
- ・ 同じ障害でもニーズが違うことから、当事者一人では代表の意見になりえない。道路の誘導用ブロックあるいは音響式信号について多様な人の意見を聴く会を作してほしい。
- ・ バリアフリー基本構想による特定事業化計画を作成し、エスコートゾーン及び音響式信号を設置に関する内容も含まれることから、作成した計画を基に今後、信号機をどうするか警視庁と相談することが一番よい。そのうえで当事者にこういう考え方でこういう整備をするがどうかという問い合わせを行っていくのが次の段階のように思うが、ぜひ多様な形で進めてほしい。

○視覚障がい者移動支援アプリ「shikAI（シカイ）」のご紹介

東京地下鉄株式会社鉄道統括部計画課移動円滑化施設整備促進担当課長より、取組の概要について説明。

主なご意見

- ・ 左手に白杖を持ち、右手に iPhone を持ってずっとかざさなくてはならず、いわゆるスマホ歩きになる。朝と夕のラッシュ時にそういった形で、突き出しながら歩くのは果たして安全なのかどうかと考える。スマートウォッチなどでちょっと腕をかざすくらいであればよい。
- ・ 新宿駅などターミナル駅の乗り換えにて shikAI が誘導用ブロックに敷設されていれば、乗り換えがとてもし楽になる。ぜひ他の鉄道会社でも敷設していただければ便利になるのではないかと考える。
- ・ shikAI は歩行版で Maas になるためには他の機器との接触が必要であると考え。
- ・ 既存の誘導用ブロックというインフラに QR コードを貼られているということを非常に評価している。
- ・ カメラによる QR コード認識が課題ということは技術的に解消ができるような展望はあるかと思う。限られたエリアの中でのみ shikAI は使えるところがどう広がっていくか、一つの課題と考える。
- ・ 発達障害を持つ方には方向音痴の方もいる。ユーザーを限定しない方が良いのではないか。

○JR 飯田橋駅ホームドア設置について

新宿区移動等円滑化促進方針推進協議会事務局より、取組の概要について説明。

主なご意見

- ・ スマートホームドアは、これまでのホームドアとどんなふうが変わったのか教えてほしい。
- ・ 今後、JR 新宿駅などにスマートホームドアは設置されるのか教えてほしい。
- ・ ホームドアに隙間が開いており危険ではないか。ホームドアからはみ出した場合、センサーにより認識され、ホーム上にアナウンスがあるとのことだが、聴覚障害者には聞こえない。また、発達障害を持つ方は自分に対してアナウンスがされているかわからないのではないか。